

真崎地区 自治会だより

No.25

発行 平成30年9月25日
編集 真崎地区自治会
(企画・総務部会)
電話 ☎283-4477
真崎コミュニティセンター
mas-comi@vill.tokai.ibaraki.jp

ごあいさつ



真崎地区自治会 会長 大内 隆彦

今年度の真崎地区自治会の行事も皆様のご協力により予定通りに進んでいます。年間の行事とした認知症予防講座は、真崎コミセンで定期的開催しています。今年度は地区内の関連する団体による「チャレンジ99クラブ」の名称で新しい組織を立上げ、誰でも認知症の知識や予防方法を身につけて安心して生活出来るようにしたいと思います。また、11月20日(火)10時から、真崎コミセンで関連する組織の皆様と村の高齢福祉課とで勉強会を計画しております。寸劇や演歌ダンスを取り入れた講座となっており、誰でも気軽に参加できますので多くの方の参加をお待ちしております。

地域の課題となっている自治会加入率については、真崎地区内の中央地区土地区画整理事業の進捗により新築住宅が目立ってきていることや区域内に大手スーパーの進出計画もあることから、今後増加が見込まれる世帯への加入勧誘や、新しい班編成等を積極的に行なうことを考えています。また、負担なく地域活動に参加出来るよう開催日時、回数、内容等を検討する時期に来ていることも踏まえた活動により加入率の向上と多くの方に少しずつでも地域活動へ参画していただけるような取り組みにつなげて参ります。

最後に、来年の「いきいき茨城ゆめ国体ホッケー競技」の開催に向け、第73回国民体育大会関東ブロック大会、プレ国体(実業団40チーム参加)が阿漕ヶ浦公園と東海高校で開催されました。まだまだ地元でのホッケー競技が認知されていないので、地区内の皆で盛り上げる必要があります。今後開催されるホッケー競技の各種イベントに参加して、ルールを覚え、地域を上げて応援しましょう。

第6回 防災訓練 ～10月27日(土)～

時間：午前10時～12時 場所：真崎コミュニティセンター(基幹避難所)
対象：真崎地区自治会 役員及び専門部会員、単位自治会自主防災組織員及び班長他

内容：初期消火訓練、火災時の煙体験、発電機操作訓練、無線機操作訓練、AED操作訓練、受水訓練、電気自動車からの充電操作訓練、要支援者の安否確認など

各自がその場で実践！ ～シェイクアウト訓練～

午前8時の花火で『安全行動』開始！
1分間姿勢を維持したら終了！



目次

- ・ 会長挨拶／防災訓練について …… 1
- ・ 真崎地区内のお祭り …… 2
- ・ 運営委員会及び各専門部会の活動報告 …… 3
- ・ 真崎地区社会福祉協議会 …… 4～5
- ・ 青少年育成東海村民会議村松支部 …… 6～7
- ・ 村政懇談会報告／行灯展示 …… 8

荒谷台夏祭り

7月21日（土）、副村長、真崎地区正副自治会長など、多くの来賓の方々にご参加いただき、荒谷台夏祭りを開催しました。子供みこしや子供会主催の催し、焼きそば、焼きとりなどの出店、特別企画として今年も「真崎コミセンの朝市」を行っていただき、お祭りが盛り上がりました。近隣の子供たちの来場もあって、多くの参加者で賑わいました。最後は、恒例の花火を行ない、お祭りを無事終了することができました。参加された皆さんの活力、また、子供たちにとっては夏休みの良い思い出の一つになったと思います。

ご協力、ご来場いただいた多くの皆さまにこの場をお借りして、お礼申し上げます。



『第11回真崎古墳行灯まつり』 盛大に開催

今年の最高気温を更新した8月25日（土）、盛大に真崎古墳行灯まつりが開催されました。多くの方が描いた絵が貼られた200基の行灯と500基を超えるキャンドルによって古墳群が幻想的に彩られました。今回は村松幼稚園の園児に遊戯を、村松小5、6年生に南中ソーランを、東海太鼓保存会の皆さんに腹の底に響く演奏をご披露いただきました。そして来年の国体を盛り上げるため、ホッケーの選手にもお越しいただき、ホッケー体験ができました。

途中からは雨が降り始め、予定を前倒しての進行となりましたが、最後の抽選会までみなさんと盛り上がることができました。ご来場いただいたみなさん、ありがとうございます。



地区自治会及び各専門部会の活動報告

地区自治会役員会及び運営委員会

水と緑のある 安心して心豊かに生活できるまち

毎月定例役員会を開催し、各種行事の計画立案、総会の運営、防災訓練の計画、実施の協議等を行っています。

地区の3つの単位自治会が、知恵と力を出し合い地域の発展を目指し、活動展開できるよう協議を進めていきます。



役員会の様子



昨年の防災訓練の様子



建設・環境部会

花と緑に囲まれた、快適で環境にやさしいまちづくり

真崎地区内9ヶ所の花壇に、春と秋の「花いっぱい運動」活動として、季節の花々を植栽しています。植栽には子供会の子供たちから高齢者までが参加し、地域の多くの有志団体の方々と一緒に花壇を作っています。これからも季節を感じることができるやさしい環境づくりにご協力ください。



花壇の植栽



朝市の様子

農・工・商部会

地域連携による豊かな生活ができるまちづくり

第3水曜日（地区社協ふれあい食事会開催日）8時半頃から真崎コミセン、舟石川三区集会所で、真崎地区内有志の方が作られた野菜を販売しています。また、地区内の各イベントにも参加しており、新鮮、格安で販売しておりますのでどうぞご利用ください。

【野菜を販売しませんか】

野菜の販売を一緒に行ってくださる方を募集しています。

- ・野菜を栽培されている方
- ・真崎地区に居住している方

ご興味のある方は、真崎地区自治会事務局までご連絡ください。

企画・総務部会

地域を愛し、人がつながるまちづくり



部会の様子

ワクワクFOODフェスティバルの計画、運営、年3回の真崎地区自治会だよりの発行が主な活動です。真崎地区自治会だよりは、地域の出来事を多く掲載していきたいと考えています。皆さんの身近な情報を事務局までお知らせください。また、企画・総務部会で一緒に活動いただける方を随時募集しています。ご興味のある方は、真崎地区自治会事務局（283-4477橋本、檜山）までご連絡ください。お待ちしております。

福祉
部会

真崎地区社会福祉協議会

平成30年度定期総会

H30.4.21

4月21日(土)真崎コミュニティセンターにおいて真崎地区社会福祉協議会定期総会が開催されました。平成29年度の事業報告及び決算報告、平成30年度の事業計画及び収支予算・副会長選任について審議し、原案通り承認されました。

【平成30年度役員】

会 長 床嶋純孝

副会長 加藤孝幸、澤口拓磨(新任)

幹 事 柏原文夫、中瀬恒雄、高野久行、大内克
高橋厚子、森澤京子、白石保、松江礼子



ふれあい食事会

毎月第3水曜日

毎月第3水曜日(8、12月を除く)に、高齢者が参加しやすいよう真崎コミセンと舟石川三区集会所の2会場で同時に食事会を行っています。

ボランティアの方々による紙芝居やリハビリ体操・マジックショー等で交流を深め、また、講師の先生をお招きした健康教室や出前講座を利用した勉強会等も行っています。

両会場とも心を込めて調理した昼食を、歓談しながらみんなでいただき、楽しいひと時を過ごしています。また、誕生日を迎える方には、ささやかですがプレゼントをご用意しています。



真崎コミセンでの食事会の一コマ



舟石川三区での食事会の一コマ

地区社協体育の日

毎月第2土曜日 9時～12時

毎月第2土曜日に、真崎コミセンの多目的ホールで「地区社協体育の日」を行っています。事前申し込みは不要で、当日集まった参加者が、健康維持につながるスポーツを楽しみながら、互いの交流を深めています。初心者でも楽しめますので、上履きと水筒を持参して、ぜひご参加ください。

開催日程は、コミセン及び各集会所にポスターにて掲示してあります。



パンポンや卓球・バドミントンで、わきあい交流ちびっ子たちも参加してくれました!

第1回健康ウォーキング

H30.6.22

6月22日(金)、地区社協保健部会による第1回健康ウォーキングを開催しました。

28名が参加し、真崎コミセンから真崎古墳、押延ため池、天神山、阿漕ヶ浦公園を巡り、真崎コミセンに戻る約4.9kmのコースをウォーキング。ベビーカーで赤ちゃん連れのママさんも参加してくれて、最後まで楽しく歩きました。



細浦の田園風景



参加者全員で記念撮影

ふれあい協力員視察研修

H30.7.20

7月20日(金)、村社協のバスを利用して、27名がコミュニティガーデンとうかい、キャトル・セゾン、空のえき「そ・ら・ら」を訪れました。

コミュニティガーデンとうかいでは、素晴らしい施設を見学させてもらい、高齢者福祉について勉強することができました。

空のえき「そ・ら・ら」で美味しいソフトクリームを食べて暑さをしのぎながら、1日楽しく過ごすことが出来ました。



コミュニティガーデンとうかいの施設見学



空のえき そ・ら・ら

調理担当者研修

H30.8.10

8月10日(金)、管理栄養士の先生をお招きして調理研修を開催し、40名が参加しました。「家庭の食中毒予防」についての講話の後、調理実習では「カリカリチキンのりんごソース」等の食欲が無くなる暑い季節にサッパリとした味付けのメニューに挑戦。手際よく調理し、素晴らしい出来栄でした。食事会での提供メニューの参考になります。



参加者のみなさん



美味しいごはん完成

**「チャレンジ99クラブ」に入りませんか？
みんなで認知症を勉強し、健康寿命を延ばす会です！**

問合せは、真崎地区社会福祉協議会事務局（真崎コミセン内）まで

TEL 283-4477

教育
部会

青少年育成東海村民会議村松支部

平成30年度定期総会

5月23日（水）、真崎コミュニティセンターにおいて、定期総会が開催されました。平成29年度の事業報告と決算報告、平成30年度の事業計画と予算案等について審議し、すべて承認されました。本年度も、子供たちの思い出に残る行事を計画していますので、地域の皆様のご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

平成30年度役員

【支部長】 甲斐哲也 【副支部長】 池内敬、加藤孝幸、澤口拓磨
【家庭地域委員会】（委員長）金子耕士、（副委員長）小沼あゆみ
【青少年委員会】（委員長）飯田由美子、（副委員長）須藤美由紀
【総務委員会】（委員長）加納早美、（副委員長）安藤郁恵

クリーン作戦

6月17日（日）に青少年委員会が中心となり、クリーン作戦を実施しました。雨で1日順延になったにも関わらず、朝早くからたくさんのお小学生や幼児、およびその保護者が参加して、通学路や周辺道路のごみ拾いを行い、舟石川三区集会所、真崎集会所、村松小学校の3ヶ所の集積所に集めました。2週間前に東海村の春のクリーン作戦がありましたが、頑張ったたくさんのごみを集めることができました。親子や友達同士で、いつも通っている道路を楽しくきれいにすることができました。参加者総数は約160名でした。参加された皆さん、スタッフの方々、それに休日にも関わらず集まって下さった村松小学校の先生の皆さん、どうもありがとうございました。これからも、ごみのないきれいな街にしていきたいと思います。



ソフトドッジボール大会

6月23日（土）に第37回村松学区子ども会ソフトドッジボール大会が行われました。本年度は参加人数減少のため、村松学区からは村大会に不参加となりました。しかし、睦と荒谷台子供会が集まる良い機会なので、交流を深められるよう、2つの子ども会混合チームで試合を行い、その後にニュースポーツを行いました。ソフトドッジボールは、どのチームも協力し合い、盛り上がる展開となりました。

またニュースポーツは、村のスポーツ推進員のみなさんのご指導のもと、ユニカールとオーバルボールを行いました。



保護者の方も参加され、一緒に作戦を立てたり、協力して楽しく行えました。役員をはじめ、ご協力いただきました保護者のみなさま、本当にありがとうございました。これからも子供会へのご支援、ご指導を宜しくお願い致します。

※本大会は、子ども会育成会が主催で、教育部会・村民会議村松支部の後援事業となっています。



エンジョイ・サマースクール「ペットボトルロケットを作って飛ばそう！」

エンジョイ・サマースクール「ペットボトルロケットを作って飛ばそう！」を8月18日（土）に行い、約60名の村松小の児童が参加しました。体育館で90分ほどかけてロケットを作り、校庭で水を入れた後、自転車の空気入れを使って圧縮された空気を入れて飛ばしました。発射スイッチを押した瞬間に、勢いよく水を吹き出しながら飛び出すロケットに歓声が上がりました。今年は猛暑が少し和らいだ過ごしやすい日で、思う存分、ロケットを飛ばすことができました。



今後の事業予定

10月14日（日） つり大会（場所：中央排水路）

12月15日（土） しめ飾り作り・餅つき大会（場所：真崎コミセン）

青少年育成東海村民会議村松支部の事業に日頃からご協力いただきましてありがとうございます。村松支部は、自治会員（教育部会員）、PTA役員、学校教員で構成され、地域ぐるみで青少年の健全な育成を図ることを目的に活動しています。この事業は、地区内の皆様の一世帯300円の会費などを基に運営されております。

9月1日 平成30年度 真崎地区 村政懇談会 が行われました

今年度の真崎地区の村政懇談会は、従来の事前質問形式を改め、3つのテーマごとの分科会形式としました。また、お仕事をお持ちの方も数多く参加できるよう、土曜日の午後で開催し97名の方が参加されました。それぞれのテーマごとに役場の幹部の方々と交え、活発な意見交換ができました。みなさんから提案された意見の一部をご紹介します。

1. 子育て・教育について

- ・学校での部活動のあり方について
- ・教室のエアコン設置について
- ・子どもに対する食育について
- ・コミュニティスクールについて



2. 生活環境について

- ・災害時の井戸提供での生活用水の扱い等について
- ・東海スマートIC出入口までの道路状況改善について
- ・国道245号線拡幅工事、阿漕ヶ浦公園整備等の工事、整備について
- ・真崎古墳群の除染物撤去後の跡地利用等について



3. 高齢者福祉について

- ・介護認定の事務処理の迅速化について
- ・運転免許返納に対する交通手段の対応について
- ・リハビリ体操の開催場所増設に当たり、施設や場所の借受け検討について



それぞれの分科会の様子

コミセン内に行灯を飾っています



8月25日に開催された真崎古墳行灯まつりで、村松小学校6年生が描いた行灯が真崎コミセンに展示されています。

真崎区の小中高中生と村松幼稚園児も参加し、舟石川三区、原子力機構荒谷台区自治会も含め全世代が参加するお祭りになりました。来場者も昨年を大幅に上回り、盛大な祭りに発展しました。

10月17日の「世代間交流会」まで展示されますので、コミセンに来館の方をはじめ、自分や友達、お子さんの作品を是非ご覧ください。

【編集後記】

荒谷台夏祭りや行灯まつりなど、地域の夏の催し物をご紹介させていただきました。行灯まつりでは、ホッケー試技体験なども企画され、来年度に迫ったいきいき茨城ゆめ国体に向けて地域の盛り上がり一役買ったのかと思います。地区自治会でも来年に向けて、いろいろ盛り上げていこうと考えておりますので、ご協力よろしくお願い致します。

【H.M.】

*このたよりは、村の地域づくり推進事業、真崎地区社会福祉協議会、青少年育成東海村民会議村松支部の補助金等によって発刊しました。